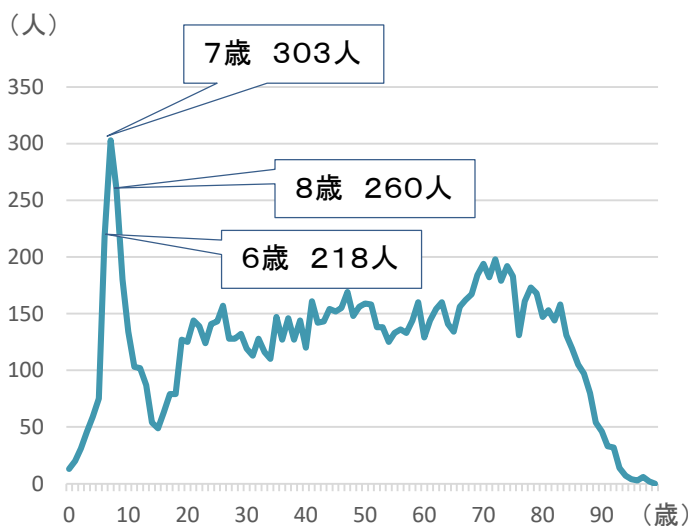


保護者・先生の皆様へ

大切なお子様を 交通事故から守りましょう！

【年齢別】歩行中の交通事故死傷者数(福岡県:過去5年)



※ 過去5年とは、令和元年から令和5年までの間をいう。

県内の歩行中の交通事故死傷者を年齢別に見ると、左のグラフのとおり

7歳児が突出

しており、次いで8歳児、6歳児が多くなっています。

特に、小学1年生は、新たに交通社会に参加することになりますが

○ 道路上の危険についての知識がまだ未熟

○ 一人で行動する範囲が広がる

ことから、事故に遭う危険性が高くなります。

保護者の皆様は、お子様と通学路やよく通る道と一緒に歩いて、お子様の目線で危険を確認し、道路を横断する際は、「止まって、見て、手をあげるなど合図を出して、待って」渡るを習慣付けるなど、日常生活の中で交通ルールについて繰り返し教育をお願いします！

～こどものお手本となるよう大人が交通ルールを守りましょう～



○ 道路交通法の改正により、全ての自転車利用者のヘルメットの着用が努力義務となりました。

保護者の皆様がお子様のお手本となるよう、ヘルメットを着用しましょう。

○ 自転車の幼児用座席に乗車させることができるのは、小学校就学前までのお子様です。

小学生のお子様を乗せて走行しないようにしましょう。

福岡県警察